

平成 26 年 6 月

長靴を履いて句会へ走り梅雨
本当の自由とはなに水母浮く
初めての字にあふ黴の辞書を割り
良薬は鼻に臭しと十薬も
存分に待たせて月下美人咲く
しとやかに口に入れてもサクランボウ(乱暴)
なんと書きしやほうたるの光文字
雨粒のつぶやいてゐる梅雨の傘
もくもくの音立て太る雲の峰
消しゴムはなし香水のつけすぎに